

9月 じどうセンターだより No.312



日 お休みの日	月	火	水 中高生夜間 開放日	木	金	土
		1	2	3 子育て広場 ぼちぼち	4	5
6	7	8	9	10 子育て広場 ぼちぼち	11	12 ダンスクラブ
13	14	15 敬老の日 プレゼント作り	16	17 子育て広場 ぼちぼち	18	19 ダンスクラブ
20 ファミリー 読書の日	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 子育て広場 ぼちぼち	25	26
27	28	29	30	ファミリー読書の日を知っていますか？ 沖縄県では、毎月第3日曜日を「ファミリー読書の日」とし、 20分～1時間程度は「ノーテレビ・ノーゲーム」の 日をつくり家族で本を読むことを推奨しています。		



りようじどう ほごしゃ みなさま
 ↓利用児童と保護者の皆様へおしらせ↓



敬老の日プレゼント作り

日時: 15日(火) 下校後
 場所: 児童センター内
 定員: 10名(小学1年生～3年生)
 10名(小学4年生～6年生)

☆参加したいお友達は事務所で
 申し込みをしてね♪



ダンスクラブ活動日

日時: 12日・19日(土) 午前11時～12時
 金曜日もクラブ活動を予定しています！
 詳しい日程については、担当職員へご確認ください。

☆中高生夜間開放のお知らせ☆

夏休み期間中お休みしていた中高生夜間開放が
 9月より再開します！
 開放日: 毎週水曜日(祝日除く)
 利用時間: 中学生 19:00まで
 高校生 20:00まで

団体利用について

団体で利用する際は、
 事前にお問い合わせの上 事前予約(5日前)をお願いします。
 事前予約・お問い合わせのない場合は受け入れをお断りする
 場合がありますのでご了承ください。

アルミ缶活動

児童センターでは、アルミ缶を集め、それを換金して寄付や
 当児童センターの子ども達へ還元する活動を行っております。
 ぜひ、ご家庭で出たアルミ缶を当児童センターまで持ってきて
 いただき活動へ参加しませんか？
 みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



児童センターは

★こどものいばしょ

★家庭のいばしょ

★地域のいばしょ

…つまりみんなのいばしょ！



↓乳幼児親子さんへのお知らせ↓



☆子育て広場 ぼちぼち☆

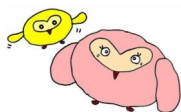
毎週木曜日 午前10時30分～

場所：児童センター内のびのびプラザ

- 3日（木）「のびのび測定・おもちゃ製作」
- 10日（木）「ぴょんぴょんトランポリン」
- 17日（木）「敬老の日製作」
- 24日（木）「つみき遊び」

※講師の若尾美希子氏を招き
交流ホールにて開催します☆

※どなたでも参加OKです！



※内容の詳細は、公式LINEにて
「ぼちぼち」と入力すると確認できます♪

▲ぴょん!ぴょん! トランポリン▲

※予約は不要です！

日程：10日（木）

時間：午前10時30分～11時30分

対象：子育て広場ぼちぼち利用のお子様と保護者

場所：児童センター 交流ホール

講師：トランポリン普及指導員 谷村 純代氏

※参加する際は運動しやすい服装、靴下を着用のうえ
ご参加下さい。

♪親子ベビーリトミック体験会♪

♪親子リトミック体験会♪

9月はお休みです。

10月の日程は、10月の児童センターだよりまたは
ホームページにてご確認ください。

予約は、10月1日より予約フォームにてスタート
します。よろしくお願いいたします。

◆体軸ベビマ◆

日 程：4日（金）

時 間：午前10時30分～12時

対 象：生後2か月～1歳までの親子

定 員：親子8組

持ち物：バスタオル1枚

場 所：児童センター のびのびプラザ

講 師：澤紙 佐妃 氏



※ご予約は下記のLINEアカウント（乳幼児向け）内の予約
フォームより可能です♪

産前・産後サポート事業 ゆいぽっと よりお知らせ

9月8日（火）にのびのびプラザのお部屋を使用して
産前・産後のママ交流会が行われます。

そのため10時～13時（準備・片付け含む）の間
のびのびプラザのお部屋は利用できません。

ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

LINEアカウント（※配信のみです）



イベントや緊急時
のセンター情報を
配信します。

全利用者向け



子育てプログラムの
情報配信や、予約・
申込ができます。

乳幼児向け



妊婦さんから乳幼児の親子さんまで
過ごせる専用スペースがあります。



専用スペースに授乳スペースが
あります。



女子トイレ内・多目的トイレ内に
おむつ交換台があります。



おもいやり駐車場があります。

ホームページ



たくさんの情報を
HPに掲載しています★
よかったら
のぞいてみてください☆



児童センターがこどもを
まんなかに捉えた施設である
ことを社会にPRするための
シンボルマークです。
いつでも、児童センターに
遊びに来てね！